

●口腔外科 Oral and Maxillofacial Surgery

1. 所属構成員等

教授	戸谷収二
准教授	小林英三郎, 水谷太尊(顎のかたち・咬みあわせ外来医長, 総合診療科, 口腔外科併任), 二宮一智(併任, 薬理学講座)
講師	小根山隆浩, 赤柴 竜, 中谷佑哉
助教	依田雅貴, 菊地庸佑
客員教授	不破信和
客員准教授	小黒英紀, 對木 悟, 中村貴文, 山蔦毅彦
臨床講師	阿部幸作, 伊藤秀俊, 岡田康孝, 桑原 徹, 篠原治征, 杉浦宏樹, 高山香名子, 辻内実英, 豊島紘一郎, 皆澤 肇, 八巻祐二, 佐藤洋介, 野田直人, 上田 潤, 富田 智, 井出正俊, 五十嵐 隆一
専門研修医	吉田稜平, 梁 由美

2. 研究テーマ

1. ドライマウス診療に関する臨床的研究 Clinical study for medical examination and treatment of dry mouth
2. シェーグレン症候群のドライマウス治療 Dry mouth treatment of Sjögren' Syndrome
3. 歯科医療の医療安全の構築に関する研究 Study for medical safety of construction of dentistry
4. 口腔悪性腫瘍に対する抗癌剤感受性試験の研究 Study of anticancer drug susceptibility examination to oral malignant tumor
5. 口腔カンジダ症に関する基礎的ならびに臨床的研究 Clinical and experimental study on oral candidiasis
6. イルミスキャンを使用した臨床的研究 Clinical Research Using Illumiscan
7. 大規模災害時における被災地歯科医療体制の再構築に関する研究プロジェクト Research project of Restructuring Oral Health Care System in the Stricken Area at Large-scale Disaster
8. 包括的口腔ケアに関わる研究プロジェクトチーム Research project of Inclusive Oral Health Care
9. 口腔癌の新規レジメンの確立に関する研究 Research on establishing new regimens for oral cancer
10. 顎変形症に関する臨床的研究 Clinical study of jaw deformity
11. 顎顔面形態と睡眠時無呼吸症候群との関係について Anthropological research on the etiology of the sleep apnea syndrome
12. 睡眠時無呼吸症候群の口腔内治療の適応基準の解明 Research for the indication criteria of the oral appliance for OSA
13. 周術期管理中の口腔内細菌に関する研究 Evaluation of the circadian rhythm with intra-oral temperature
14. MRONJの新規治療に関する基礎的研究 Basic research into new treatments for MRONJ appliances
15. MRONJに関する基礎的研究および臨床的研究 Clinical and experimental study on MRONJ
16. 唾液腺に関する基礎的研究 Basic research on the salivary glands

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

1. 優秀口演発表賞(第33回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会), 中谷佑哉, 2024年3月10日, 当科における過去6年間のシェーグレン症候群患者の臨床的検討
2. 優秀ポスター賞(第32回硬組織再生生物学会学術大会・総会), 小林英三郎, 田中 彰, 2024年8月24日, PRP, PRF, Advanced-PRF がヒト歯肉線維芽細胞と骨芽細胞に対する影響に関する研究

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), (新規), 2024～2026年度, フルバスタチンを用いて薬剤関連顎骨壊死を予防する新たな治療法の開発, 小林英三郎(代表), 中原 賢(分担), 1560000円
2. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), (継続), 2021～2024年度, 凍結乾燥技術を応用した自己血清による新規の口腔乾燥症治療法の開発, 中谷佑哉(代表), 戸谷収二、森田貴雄(分担), 1300000円
3. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), (継続), 2023～2025年度, 視線計測技術を利用したオンライン歯科医療安全教育の開発, 水谷太尊(代表), 戸谷収二、水橋亮、清水公太、小根山隆浩、中谷佑哉、齋藤芳秀(分担), 520000円
4. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), (新規), 2024～2026年度, 亜鉛酵素活性の探索による唾液分泌機能障害の原因の解明と新たな治療法の確立, 戸谷収二(代表), 二宮一智、中谷佑哉(分担), 1950000円

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

1. Ai Shirai, Ruri Ogawa, Eizaburo Kobayashi, Ichiro Ogura. Mandibular cortical morphology in patients with osteoporosis using computer-aided detection with dental panoramic imaging: A pilot study of the relation to age and bone-modifying agents. ○◇Oral Science International. 2025; 22: doi : DOI: 10.1002/osi2.1281.
2. Mizuhashi Humi, Morita Takao, Toya Shuji, Nakatani Yuya, Asanuma Naoki, Watarai Yuko. Calcium blocker cause oral dryness with change of protein ingredient in saliva. 日本全身咬合学会雑誌. 2024; 30: 19-26.
3. Shirai A, Ogawa R, Tezuka Y, Nakatani Y, Toya S, Ogura I. A Prospective Pilot Study on Shear Wave Elastography: Evaluation of Parotid Glands in Sjögren's Syndrome and Comparison With Oral Cancer Cases. ☆◎Oral Sci Int. 2025; 22: 22:e1290. doi : 10.1002/osi2.1290.
4. TOMITA Satoshi, HIRAI Satoru, KOBAYASHI Eizaburo, TANAKA Akira. A case of cheek angioleiomyoma resected after a long period of time. Hosp.Dent.. 2024; 36:

C. 解説・総説

記載事項なし

D. 報告・紀要

1. 赤柴 竜. 書評「チーフレジデント直伝！できる指導医になる70の方法」. 歯学春季特集号. 2024; 111: 93-93.
2. 中谷佑哉. 昨今の口腔乾燥症患者の動向と対応 ― COVID-19流行下の実情も踏まえて ―. 岐阜県保険医協会新聞. 2024; 558号: 9-9.
3. 中谷佑哉. 口のかわき治療外来～超高齢社会における口腔乾燥症患者への対応～. IVY NEWS LETTER. 2024; 52号: 2-3.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 若月真実, 城井友幸, 佐久間 要, 高橋 悠, 依田雅貴, 町田東子, 小根山隆浩, 小林由奈, 全 あけ美, 川口真菜, 田中 彰(5, 7番目 全11名). 当科におけるニボルマブ投与患者に対する周術期口腔機能管理の現状. 第21回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 東京都, 2024年4月27日～28日
2. 依田雅貴, 佐久間 要, 赤柴 竜, 高橋 悠, 岡田康男, 高山 香名子, 田中 彰, 戸谷収二(8番目 全8名). 放射線性誘発未分化高悪性度多形肉腫に対して陽子線動注療法が奏効した1例. 若手口腔外科医交流会第2回学術集会, 盛岡市, 2024年5月11日～12日
3. 中谷佑哉, 町田東子, 依田雅貴, 菊地庸佑, 吉田稜平, 梁 由美, 田中 彰, 戸谷収二(1, 3, 4, 5, 6, 8番目 全8名). シェーグレン症候群患者の臨床的検討ー全身疾患との関連および治療成績ー. 令和6年度日本歯科大学歯学会大会, 東京都, 2024年6月2日
4. 小林英三郎. 薬剤関連顎骨壊死の現況(最新のポジションペーパーに基づいて). 第14回骨粗鬆症サポーター研修会NP, 新潟市, 2024年6月2日
5. 赤柴 竜. 我々はどのように抗菌薬を使うべきか. 秋田県日本歯科大学校友会定時総会, 秋田市, 2024年6月8日
6. 中谷佑哉. 昨今の口腔乾燥症患者の動向と対応ー COVID-19流行下の実情も踏まえてー. 岐阜県保険医協会2024年6月歯科研究会, 岐阜県, 2024年6月16日
7. 城井友幸, 佐久間 要, 町田東子, 菊地庸佑, 依田雅貴, 赤柴 竜, 小根山隆浩, 小林英三郎, 戸谷収二, 田中 彰(4, 5, 6, 7, 8, 9番目 全10名). 直近10年間の当科における口腔癌治療の現況. 第48回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会, 静岡県浜松市, 2024年6月20日～21日
8. 佐久間 要, 赤柴 竜, 高橋 悠, 戸谷収二, 岡田康男, 高山香名子, 田中 彰(2, 4番目 全7名). 放射線誘発悪性腫瘍と考える下顎骨未分化高悪性度多形肉腫の1例. 第48回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会, 静岡県浜松市, 2024年6月20日～21日
9. 赤柴 竜, 小林英三郎, 佐久間要, 城井友幸, 田中 彰, 戸谷収二. 顎骨切除に対する広範囲顎骨支持型装置の検討. 第48回 日本頭頸部癌学会, 静岡県浜松市, 2024年6月20日～21日
10. 本間弓賀, 小根山隆浩, 戸谷収二, 田中 彰. 介護負担が舌痛症の原因と考えられた1例. 第62回日本口腔科学会北日本地方部会・第50回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 旭川市, 2024年7月6日～7日
11. 全あけ美, 佐久間要, 町田東子, 城井友幸, 小根山隆浩, 大野淳也, 戸谷収二, 岡田康男, 田中彰(5, 7番目 全9名). 下顎臼後部に発生した周辺性歯原性線維腫の1例. 第62回日本口腔外科学会北日本地方部会, 旭川, 2024年7月6日～7日
12. 横田あすみ, 城井友幸, 大野淳也, 岡田康男, 小林英三郎, 戸谷収二, 田中 彰(5, 6番目 全7名). 粘液線維性過形成(Pericoronal myxofibrous hyperplasia:PMH)摘出後にセメント質骨形成線維腫(Cement-ossifying fibroma:COF)を形成した1例. 第62回日本口腔科学会北日本地方部会・第50回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 旭川, 2024年7月6日～7日
13. 赤柴 竜, 小林 英三郎, 中谷佑哉, 吉田稜平, 戸谷収二. 顎口腔領域膿瘍に対するポケットエコー併用ドレナージの有用性. 第44回日本歯科薬物療法学会学術大会, 新潟市, 2024年7月13日～14日
14. 吉田稜平, 赤柴 竜, 中谷佑哉, 城井友幸, 町田東子, 田中 彰. 左下智歯抜歯後健側頸部まで拡大した広範菌性感染症の1例. 第44回日本歯科薬物療法学会・学術大会, 新潟市, 2024年7月13日～14日
15. 小林英三郎, 田中 彰, 戸谷収二. 膠原病患者に発生した薬剤関連顎骨壊死(MRONJ)の臨床的検討. 第44回日本歯科薬物療法学会学術大会, 新潟市, 2024年7月13日～14日
16. 中谷佑哉, 町田東子, 吉田稜平, 城井友幸, 赤柴 竜, 小根山隆浩, 小林 英三郎, 水谷太尊, 田中 彰, 戸谷収二(1, 3, 5, 6, 7, 8, 10番目 全10名). 亜鉛欠乏性味覚障害患者に対する亜鉛補充と栄養指導併用療法の有用性. 第44回日本歯科薬物療法学会学術大会, 新潟市, 2024年7月13日～14日
17. 中谷佑哉, 戸谷収二, 田中 彰. COVID-19感染が口腔乾燥症および関連症状におよぼす影響. 第78回NPO法人日本口腔科学会学術集会, 東京都, 2024年7月19日～21日

18. 菊地庸佑、高橋 悠、小林英三郎、田中 彰. プレドロン酸ナトリウム投与ラットへのフルバスタチン抜歯窩局所投与による破骨細胞ならびに骨代謝因子の検討. 第78回NPO法人日本口腔科学会学術集会, 東京都, 2024年7月19日～21日
19. 赤柴 竜、小林英三郎、戸谷収二. 口腔内手術における45° ヘッドハンドピースの有用性. 関東形成外科学会 第116回新潟地方会, 新潟市, 2024年8月2日
20. 小林英三郎、田中 彰. PRP, PRF, Advanced-PRF がヒト歯肉線維芽細胞と骨芽細胞に対する影響に関する研究. 第32回硬組織再生生物学会 学術集会・総会, 大阪, 2024年8月24日
21. 小林由奈、城井友幸、佐久間 要、依田雅貴、小根山隆浩、全 あけ美、本間弓賀、横田あすみ、若月真実、川口真菜、田中 彰(4, 5番目 全11名). 新潟県立がんセンター新潟病院におけるニボルマブ投与患者に対する周術期口腔機能管理の現状. 第19回新潟口腔ケア研究会, 新潟市, 2024年9月8日
22. 相方恭子、佐久間要、小根山隆浩、戸谷収二、田中 彰. 10年以上口腔衛生管理を継続した舌癌患者の1例. 第19回新潟口腔ケア研究会, 新潟市, 2024年9月8日
23. 小林英三郎. MRONJの現状、偶発症に対する救急時の対応と医療事故について. 長岡市歯科医師会講演会, 長岡市, 2024年 9月12日
24. 赤柴 竜. 我々はどのように抗菌薬を使うべきか. 新潟市二十日会, 新潟市, 2024年 9月20日
25. 中谷佑哉、町田東子、本間弓賀、小根山隆浩、水谷太尊、田中 彰、戸谷収二(1, 4, 5, 7番目 全7名). Long COVIDに関連したと考えられる口腔乾燥症および口腔灼熱症候群の一例. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術集会, 塩尻, 2024年9月27～29日
26. 小椋一朗、中谷佑哉、大野淳也、戸谷収二、岡田康男. シェーグレン症候群におけるSPECT/CTの有用性. 第32回日本シェーグレン症候群学会学術集会, 淡路島, 2024年9月27～28日
27. 小林英三郎、廣安一彦、田中 彰. インプラント体が上顎洞に迷入した4症例. 第54回公益社団法人 日本口腔インプラント学会学術大会, 京都府国立京都国際会館, 2024年11月1日～3日
28. 全 あけ美、赤柴 竜、吉田稜平、小根山隆浩、戸谷収二、田中 彰. 上顎過剰埋伏歯抜歯において45° ヘッドハンドピースを使用した2症例. 第36回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 宇都宮市, 2024年11月8日～9日
29. 吉田稜平、小根山隆浩、全 あけ美、町田東子、赤柴 竜、田中 彰、戸谷収二(1, 2, 5, 7番目 全7名). 若年者の上唇に発生した神経鞘腫の1例. 第36回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 宇都宮市, 2024年11月8日～9日
30. 梁 由美、小林英三郎、城井友幸、吉田稜平、田中 彰、戸谷収二. 鼻腔からアプローチして抜歯した上顎正中過剰歯の2症例. 関東形成外科学会第117回新潟地方会, 新潟市, 2024年11月8日
31. 町田東子、佐久間要、城井友幸、戸谷収二、田中彰. 妊産婦に発症した顎放線菌症を伴う下顎骨Garre骨髄炎の1例. 第93回 新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 2024年11月14日
32. 小根山隆浩. 口腔外科医が見た東日本大震災検死活動～何を考え何をしたのか～. 神奈川県日本歯科大学校友会総会・学術研修会, 横浜市, 2024年11月17日
33. 小林英三郎. オリジナルデバイス及び最新のデバイスを用いた下顎骨区域切除とプレート再建. 第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜市, 2024年11月22日～24日
34. 梁 由美、赤柴 竜、永沼佳納、山蔦毅彦、岡田康男、戸谷収二. 上顎骨全体に及ぶ巨大な鼻口蓋管嚢胞の1例. 第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜市, 2024年11月22日～24日
35. 城井友幸、佐久間 要、町田東子、菊地庸佑、依田雅貴、赤柴 竜、小根山隆浩、小林英三郎、戸谷収二、田中 彰(4, 5, 6, 7, 8, 9番目 全10名). 日本歯科大学新潟病院における過去10年間の口腔癌治療の現況. 第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜市, 2024年11月22日～24日
36. 佐久間 要、城井友幸、町田東子、依田雅貴、戸谷収二、不破信和、田中 彰(4, 5番目 全7名). 当院における口腔癌に対するECASシステムを用いた超選択的動注化学放射線治療の検討. 第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 神奈川県横浜市, 2024年11月22日～24日

37. 村山和義, 武内信親, 武田幸彦, 田中 彰. 超選択的動注化学放射線療法が著効した下顎骨中心性癌と考えられた1例. 第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 神奈川県横浜市, 2024年11月22日～24日
38. 赤柴 竜, 小林英三郎, 小根山隆浩, 中谷佑哉, 菊地庸佑, 吉田稜平, 依田雅貴, 梁 由美, 戸谷収二(1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9番目 全9名). 口腔内手術における45° ヘッドハンドピースの有用性. 第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜市, 2024年11月22日～24日
39. 赤柴 竜. 口腔内手術における45° ヘッドハンドピースの有用性. 第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜市, 2024年11月22日～24日
40. 小林英三郎. 菌性感染症としての薬剤関連顎骨壊死. 院内感染防止講習会, 日本歯科大学新潟病院, 2025年 2月14日
41. 依田雅貴, 佐久間 要, 城井 友幸, 田中 彰, 戸谷 収二. 口腔癌に対する超選択的動注化学放射線療法(IACRT)後の有害事象および筋力低下 に関する実態調査. 第43回口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京都, 2025年2月26日～28日
42. 城井友幸, 佐久間 要, 町田東子, 依田雅貴, 戸谷収二, 不破信和, 田中 彰(4, 5番目 全7名). 当科にてExternal Carotid Arterial Sheath システムを用いて超選択的動注化学放射線治療を行った口腔癌に対する臨床的検討. 第43回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京都, 2025年2月26日～28日
43. 武田幸彦, 村山和義, 武内信親, 佐久間 要, 田中 彰, 藤内 祝. 口腔がん切除後再発症例に対する対側栄養動脈よりの超選択的動注化学放射線療法. 第43回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京都, 2025年2月26日～28日
44. 佐久間 要, 城井友幸, 依田雅貴, 赤柴 竜, 高山香名子, 戸谷収二, 田中 彰(3, 4, 6番目 全7名). 動注化学療法併用陽子線治療が奏功した放射線誘発下顎骨未分化高悪性度多形肉腫の1例. 第43回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京都, 2025年2月26日～28日
45. 中谷佑哉, 町田東子, 本間弓賀, 横田あすみ, 田中 彰, 戸谷収二. 口腔乾燥症診断における抗セントロメア抗体の重要性. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 東京都, 2025年3月14日～16日
46. 本間弓賀, 佐久間 要, 小根山隆浩, 戸谷収二, 田中 彰. 医療社会福祉士の介入による介護負担の社会支援により改善した舌痛症の1例. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 東京都, 2025年3月14日～16日
47. 横田あすみ, 城井友幸, 本間弓賀, 小林由奈, 全 あけ美, 依田雅貴, 佐久間 要, 小根山隆浩, 田中 彰(6, 8番目 全9名). T-DXd投与による発熱性好中球減少症患者に生じた大型口腔潰瘍の1例. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 東京都, 2025年3月14日～16日

G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 小林英三郎. 薬剤関連顎骨壊死の現況(最新のポジションペーパーに基づいて). 第44回日本歯科薬物療法学会学術大会, シンポジウム講演, 新潟市, 2024年 7月13～14日